

静かに降る雪は
両手ですくったとしても
その穏やかな熱で儚く溶けてゆく
舞い落ちる幾億もの雪の花びらのなか
ただひとひら、手のひらに落ちた欠片のように
彼の前に現れた少女
彼女はその手のひらの中で
初めてのぬくもりを知る
その身を水に変える緩やかな熱を...

ものかげ新説日本昔話第3段『瑠璃草物語』
新人シナリオライターによる
白い季節の物語
いつもより穏やかなデムパで配信予定